

教界ニュース



ぎる。中学校の校庭の一角にもブルーシートの小山があった。その校庭で部活動が行われている。線量はいくつくらいあるのだろうか。

はしっかりと囲いが建てられるのに、放射性物質の除去処理のときはなぜこんなにも無防備なんだろう。人の命を何だと思っているのでしょうか。でもこれが福島の実態です。

5ミリシーベルト。このままだと年間2・0ミリシーベルトになる。国が出す追加年間被曝量の2倍だ。神様が守ってくださったと思いつつ、週末避難や保養は必要だと思わされた。保養のキャンプに出ることは放射線から逃れる目的もあるけれど、子どもたちが思い切り遊べる姿に親が感動してしまう。子どもたちは元気いっぱい朝から夜まで遊ぶ。誰からも「土にさわっちゃダメ」とか「分だけね」と言われない。ゲームなんかなくてもずっと遊んでいる。石をころがし、虫をさわり、花を摘み、草むらに寝転んだり、水の中に服のまま飛び込んだりして遊ぶ。はじめて出会った子どもでも徒党を組んで遊び始める。

「保養に行く」と変な気持ちになります。あ、そうか。ここで土煙が上がっても心配なくていいんだ。『汚い汚い』うがいしなさい。『うって言わなくていいんだって。注意することや絶えず心配することが習慣になっていくのです。』

のびのびと子どもが楽しむ姿を眺めていると、久場さんほどでも幸せな気持ちになる。長く忘れていたような感覚を思い出す。あれこれと子どもに制限をかけなくていい、ストレスからの解放を味わうことができる大事な時だ。

これがフクシマの現実

北信カルバリー教会(保守バプテスト同盟)の牧師夫人・久場祥子さんに案内されて福島県伊達市を車で移動中のことだ。いたるところにブルーのシートが見える。「あのシートの中は除染後の汚染された土や草なんです。どこにも持って行けないので、ああしてシートをかぶせて隅に置いてあるんです」。個人宅の庭にもブルーシートが見える。少し離れた山間にはブルーや黒のシートが見える。汚染土が集められる場所は山間とは限らない。市民が利用する運動場の向かいが汚染土の仮置き場になっていて、その奥には養護学校があった。子どもたちの集まる学校のそばになぜかと久場さんの頭に疑問がよ

争点となっていますが、関与していることを正当化するために「慰安婦必妥論」があったのではないかと考えてしまいました。また、あなたの「極度の緊張状態の中であったから」という理由については「企業戦士」たちにとっても、不倫や買春の格好の言い訳になりそうでも怖いのです。さらには「ほかの国もやっている」との論旨の展開は、他者の悪事によって自分を正当化

《母たちからの声》7



みんなでどろ遊び！先で久しぶりにも保養先でさわった子どもたち

イメン鉄道の建設現場で連合軍捕虜収容所の看守をしていた阿部さんは、ホームス恵子さんという女性と出会い、彼女を通して元捕虜たちと何十年かぶりの再会を果たしました。彼は阿部さんを二目見て凍りついたそうです。過去のフラッシュバックがあったことでしょう。けれども阿部さんが数年前から中国山西省の片田舎、国民党、八路軍、そして日本軍が三つ巴で戦った村々に行き、当時その地で日本兵からの性虐待を受けた女性たちを訪ねています。どんな理由があつたにせよ、言い訳せず日本兵として日本にしたことを謝罪します。まず自分の犯した過ちを認め赦しを請う時、

真の人間関係が構築されます。これは国際間の関係についても同様になります。赦し、赦されながら協同の働きをしていくことができます。日本が世界の孤児にならないためにもぜひ、謙遜の道を歩むよう大阪市民だけでなく日本の手本になっていただきたいと願っています。

Opinion

小菅 啓子

Agape World 日本代表

2013年6月1日 橋下徹市長様

争点となっていますが、関与していることを正当化するために「慰安婦必妥論」があったのではないかと考えてしまいました。また、あなたの「極度の緊張状態の中であったから」という理由については「企業戦士」たちにとっても、不倫や買春の格好の言い訳になりそうでも怖いのです。さらには「ほかの国もやっている」との論旨の展開は、他者の悪事によって自分を正当化

イメン鉄道の建設現場で連合軍捕虜収容所の看守をしていた阿部さんは、ホームス恵子さんという女性と出会い、彼女を通して元捕虜たちと何十年かぶりの再会を果たしました。彼は阿部さんを二目見て凍りついたそうです。過去のフラッシュバックがあったことでしょう。けれども阿部さんが数年前から中国山西省の片田舎、国民党、八路軍、そして日本軍が三つ巴で戦った村々に行き、当時その地で日本兵からの性虐待を受けた女性たちを訪ねています。どんな理由があつたにせよ、言い訳せず日本兵として日本にしたことを謝罪します。まず自分の犯した過ちを認め赦しを請う時、

真の人間関係が構築されます。これは国際間の関係についても同様になります。赦し、赦されながら協同の働きをしていくことができます。日本が世界の孤児にならないためにもぜひ、謙遜の道を歩むよう大阪市民だけでなく日本の手本になっていただきたいと願っています。

真の人間関係が構築されます。これは国際間の関係についても同様になります。赦し、赦されながら協同の働きをしていくことができます。日本が世界の孤児にならないためにもぜひ、謙遜の道を歩むよう大阪市民だけでなく日本の手本になっていただきたいと願っています。

真の人間関係が構築されます。これは国際間の関係についても同様になります。赦し、赦されながら協同の働きをしていくことができます。日本が世界の孤児にならないためにもぜひ、謙遜の道を歩むよう大阪市民だけでなく日本の手本になっていただきたいと願っています。

真の人間関係が構築されます。これは国際間の関係についても同様になります。赦し、赦されながら協同の働きをしていくことができます。日本が世界の孤児にならないためにもぜひ、謙遜の道を歩むよう大阪市民だけでなく日本の手本になっていただきたいと願っています。

*「オピニオン」へのご意見はcs-edit@wlpn.or.jpへ

橋下市長への手紙 過ちを認め赦しを請うて築かれる絆

情報 クリップ